

YEBISU GARDEN PLACE

— YEBISU GARDEN PLACE CHRISTMAS ILLUMINATION —

クリスタルパーツ総数 8,472 ピース、ライト総数 250 灯のバカラ シャンデリアを展示

Baccarat ETERNAL LIGHTS
— 歓びのかたち —

会 期 : 2013年11月2日(土) ~ 2014年1月13日(月・祝)
会 場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場
主 催 : 恵比寿ガーデンプレイス、バカラ パシフィック株式会社
後 援 : 在日フランス大使館
特別協賛 : SUS 株式会社

恵比寿ガーデンプレイス(gardenplace.jp)とバカラ パシフィック株式会社(www.baccarat.com)は、特別協賛社としてSUS株式会社(www.sus.co.jp)を迎え、2013年11月2日(土)から2014年1月13日(月・祝)までの期間中、恵比寿ガーデンプレイスのセンター広場をメイン会場とし、世界最大級のバカラ シャンデリアの展示をはじめ、クリスマス・イルミネーションを中心とした外構や、広場の装飾などを行う『Baccarat ETERNAL LIGHTS -歓びのかたち-』を開催します。

今回で14回目を迎える本イベントは、恵比寿ガーデンプレイスのコミュニケーションメッセージである「オープン、恵比寿！」のもと、幸福を感じとって頂きたいとの思いから「歓びのかたち」をテーマとし、世界最大級のバカラ シャンデリアや、やわらかく温かみのある色合いのイルミネーションなどによって、観る人が共に歓びを分かち合える恵比寿ガーデンプレイスの街の装飾を目指していきます。

メイン会場となるセンター広場に展示するシャンデリアは、フランス・バカラのもので、高さ約5m、幅約3m、クリスタルパーツ総数8,472ピース、ライト総数250灯の世界最大級を誇ります。

また、高さ約10m、幅約6mのアルミケースでバカラ シャンデリアを展示しますが、ショーケース内のバカラ シャンデリアを様々な色の照明によって変化させると共に鐘の音が響き渡る“光と音”による演出がバカラ シャンデリアの輝きを一層引き立てます。

アルミケースは、未来の循環型社会に必要なリデュース(廃棄物の発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)を可能にするアルミ部材で、1.8トンのシャンデリアを吊るします。

金属でありながら温かい色合いや素材感をもつアルミの特性を活かし、斬新で美しいフォルムを描きます。

このアルミが持つ素材の魅力と、比類ない完璧さと芸術性により、「王者たちのクリスタル」と冠される栄誉を249年間にわたり受け継ぐバカラの伝統と歴史の象徴・250灯シャンデリアが相俟って、訪れる方の時間を忘れさせ、贅沢で豊かな空間を演出します。

そして、会場の装飾は、エントランスパビリオン、時計広場、坂道のプロムナード、センター広場、シャトー広場、グラススクエア、恵比寿ガーデンプレイスタワー38階などを舞台とし、総数約10万球もの光でライトアップ。

時計広場では赤を基調にデコレーションされた豪華で迫力のあるクリスマスツリー(高さ約10m)を装飾するほか、グラススクエア、恵比寿ガーデンプレイスタワー38階にもツリーを設置し、他にはない恵比寿ガーデンプレイスならではのクリスマスムードを一層盛り上げます。

このほか、11月2日(土)の点灯式には、オープニングセレモニーをはじめ、バカラ シャンデリアとイルミネーション装飾などの点灯や、ベートヴェンの交響曲第9番で知られる「よろこびの歌」を、4名のオペラ歌手のほか、渋谷交響楽団によるオーケストラの演奏で、AtoNO Records & sing!恵比寿合唱団と、当日会場にお越しのお客様と共に大合唱するイベント「点灯式～1000人で歌おう！よろこびの歌」が行われます。

恵比寿ガーデンプレイスは、「楽しみたい」「感動したい」「体験したい」「心豊かに暮らしたい」人々のために、もっと開かれた街でありたいと願い、「オープン、恵比寿！」をコミュニケーションメッセージとして掲げ、地域や人々とのつながりを大切に考え、来街者にとって心地よい時間や空間を提供していただけるよう、様々な企画を提案しています。

＝本件に関するお問い合わせ先＝

■報道機関のお問い合わせ先

サッポロ不動産開発株式会社 マーケティング部

■お客様からのお問い合わせ先

恵比寿ガーデンプレイス・インフォメーション

TEL 03-5423-7111 URL <http://gardenplace.jp>

[クリスマス・イルミネーション概要]

Baccarat ETERNAL LIGHTS

— 歓びのかたち —

- タイトル : 『 Baccarat ETERNAL LIGHTS -歓びのかたち- 』
- 主催 : 恵比寿ガーデンプレイス、バカラ パシフィック株式会社
- 後援 : 在日フランス大使館
- 特別協賛 : SUS 株式会社
- 会期 : 2013年11月2日(土)～2014年1月13日(月・祝)までの期間中
〈ライトアップ時間〉
 - ・「Baccarat 250 灯シャンデリア」 12:00～23:00
 - ※点灯式／11月2日(土)16:30～
 - ※天候により、スケジュールが変更になる場合があります。
 - ・クリスマス・イルミネーション 16:00～23:00 (12月20日～25日は24時迄)
 - ※クリスマスの装飾は12月25日迄
- 会場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場 他
- 備考 : バカラ シャンデリアの組み立てスケジュール
 - ・10月15日～24日 (足場、ケース組み立て)
 - ・10月25日／8:30 (シャンデリアパーツ搬入)
 - 10:00 (シャンデリア組み立て開始)
 - ・10月26日 (シャンデリア組み立て完成)
 - ※天候により、スケジュールが変更になる場合があります。



坂道のプロムナードからの風景



時計広場に設置するツリー(画像はイメージ)



エントランスパビリオンからの風景

■点灯式

日 時 : 11月2日(土) / 16:30~17:00

会 場 : 恵比寿ガーデンプレイス・センター広場

内 容 : 11月2日(土)の点灯式の当日には、オープニングセレモニーをはじめ、バカラ シャンデリアとイルミネーション装飾などの点灯や、ベートヴェンの交響曲第9番で知られる「よろこびの歌」を、渋谷交響楽団による演奏で、4名のオペラ歌手(詳細は下記のプロフィールご参照)のほか、国内最大級のゴス



ペル&ボーカルのAtoNO Records & sing!恵比寿合唱団と、当日会場にお越しのお客様と共に大合唱するイベント「点灯式~1000人で歌おう!よろこびの歌」が行われます。このほか、日仏交流を目的として、ゆるキャラで人気の熊本県の営業部長くまモンが今年7月にフランスのバカラ村へ招待された経緯から、今度はそのお礼にくまモンが点灯式へ参加します。

■オペラ歌手及び演奏者のプロフィール

[石田 祐華利(ソプラノ)]



東京芸術大学卒業、同大学院音楽科声楽専攻修了。

イタリアや日本国内でオペラやミュージカルに出演。劇団四季に在籍した経験がある。あらゆる曲調において温かみのある色彩豊かな声質をもち聴く者の心に直接的に訴えかける表現力と演出力が魅力である。

[西本会里 (メゾソプラノ)]



国立音楽大学声楽学科卒業。「カルメン」等のオペラや、ベートーベン「第九」等の宗教曲、新作オペラやミュージカル、コンサートで活躍。

第7回全日本ソリストコンテスト部門優秀賞受賞。東京オペラプロデュースメンバー。新国立劇場合唱団メンバー。

[大槻孝志 (テノール)]



東京藝術大学大学院ソロ科修了後、ドイツ、イタリアへの留学を経て、二期会オペラ研修所第 47 期マスタークラスを修了。恵まれた美声と堅実な役作り 優れた音楽性で次世代を担う若きテノールのホープ。

[福山 出(バリトン)]



国立音楽大学卒業。期会オペラスタジオ修了時に優秀賞受賞。
二期会オペラ研修所修了。日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」二期会「魔笛」「真夏の夜の夢」「ダフネ」宮本亜門演出「椿姫」など多数出演。最近では、コンヴィチュニー演出「サロメ」鹿賀丈史主演ミュージカル「シラノ」など着実にレパートリーを広げている。

[渋谷交響楽団プロフィール]



1983 年に渋谷区の「渋谷区民の第九」の伴奏オーケストラをきっかけに誕生したアマチュア・オーケストラ。
渋谷区長谷戸社会教育館を練習の拠点として、年 2 回の定期演奏会と年末の「渋谷区民音楽のつどい(第九演奏会)」への参加をベースに精力的に活動をしている。

[AtoNO Records & sing! 恵比寿合唱団]



恵比寿で 18 年目 500 人以上の生徒が所属する国内最大級のごospel & ボーカルスクール「AtoNO Records」と、恵比寿の合唱隊「Sing! 恵比寿」の有志が集まった地元に根付いた合唱団です。

<参考資料>



250 灯シャンデリアについて

今回展示するシャンデリアは、フランス・バカラ社のもので、高さ約5m、幅約3m、クリスタルパーツ総数8,472ピース、ライト総数250灯の世界最大級を誇ります。

250灯シャンデリアは、1994年にバカラ創設230周年を記念して制作された230灯のシャンデリアをベースに20灯分の灯りを増やしたものです。

この250灯シャンデリアの制作には、計67名もの職人が携わり、約5,380時間もの時間を要します。

バカラの光とキラメキを象徴する傑作といえます。

Baccarat バカラ

その起源

バカラは、1764年、ルイ15世の認可を受け、フランス東部ロレーヌ地方にあるバカラ村に創設されました。以来、「最良の素材、最高の技術、そしてそれを継承すること」という初期に基礎を築いたピエール・A・ゴダール・デマレの理念に基づき、バカラは3世紀にわたり、一貫して至上の美を求め続け、高級クリスタルの代名詞とまで言われるようになりました。人口約5000人のバカラ村では親子三代がバカラ社で働いているという例も珍しくなく、バカラのクリスタルは、今も変わらず、この小さな村の工場で作られ続けています。

最高の技術

バカラの素材や技術の素晴らしさは、フランス大統領より与えられるフランス最優秀職人(M.O.F.)と呼ばれる栄誉ある称号を、これまで一企業としては比類ない56名もの職人が受章していることに顕れています。現在も、25名の現役受章者職人が技術の継承に多くの力を注いでいます。成形から検品まで卓越した職人たちの手を経てこそ、バカラクリスタルの特徴である美しく深い透明感を持つ素材、カットやグラブールによるダイナミックあるいは繊細な装飾、そして丁寧な仕上げによる滑らかな質感と輝きが生まれるのです。

“王者たちのクリスタル”

バカラの技術が飛躍的に進歩したのは、19世紀から20世紀にかけての数々の受賞と無縁ではありません(パリ万国博覧会では、1855年に金賞、1867年と78年にはグランプリを獲得)。バカラの名前は世界中に広がり、フランスブルボン王朝をはじめ、ロシアのニコライ二世、インドのマハラジャなど、世界中の王侯貴族たちにも愛用され、“王者たちのクリスタル”と冠されるようになりました。パリ バカラ美術館では、それらの優れた作品や各国王や元首の紋章入りの特注グラスなどが年代ごとに展示され、バカラの歴史の深さをうかがい知ることができます。

シャンデリア

1824年にフランスで初めてクリスタルのシャンデリアを制作し始めたバカラは、1855年のパリ万国博覧会への出品以来、さまざまなデザイン、スケールの作品を制作し、世界で賞賛的となりました。

各国の王侯貴族や実業家、そして建築家は、バカラのシャンデリアを成功の象徴として、また空間を華やかに演出する装飾品として飾りました。

バカラのきらめきが美しく空間を照らすシャンデリア、それはバカラクリスタルの比類ない透明度と高い芸術的完成度を表現した芸術作品として、また、バカラのアイデンティティである“光”と“キラメキ”を象徴する存在として、長い歴史を通して変わらず輝き続けています。

<参考資料>

アルミ製ショーケースについて

1.特別協賛にあたり

重さ 1.8t のバカラ シャンデリアを、「軽い・弱い」というイメージのあるアルミで吊るすことで従来のイメージを払拭します。また、これまで使用してきた部材を再利用した 7 回目のリユースに挑戦することで、アルミが建築の構造材として繰り返し利用できることを社会にアピールします。

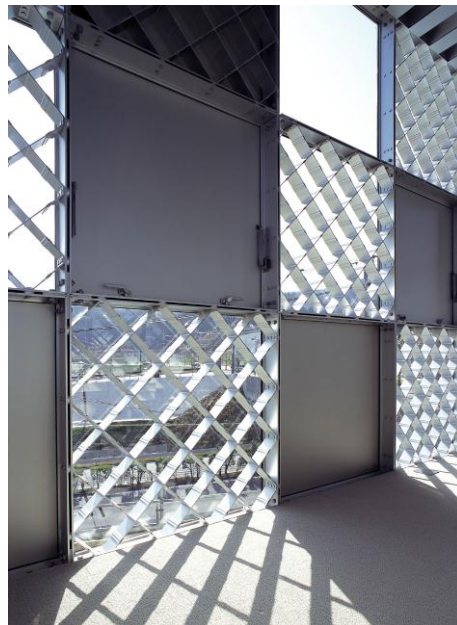
2.アルミ製展示ケースの構造

中間に水平の補強部材を介せず、3階建ての高さに相当する大空間をアルミ素材で製作することは、建築業界でも初の試みです。

この展示ケースは、SUS 株式会社と山本理顕設計工場が共同開発したアルミ製ラチスパネル※を架構システムに利用しました。

ラチスパネルは、十字形の押出材をスライスした部材をトラス構造に組んでパネル化したもので、用途に応じてパネルの厚さを変えることができます。例えば比較的小さな建物では、幅(厚み)を薄くし、大きな構造物では逆に厚くすることで強度を自由に調節できます。

このショーケースでは、これまで壁面としてしか利用されなかったラチスパネルの厚みを増やし、柱の役割を持たせることで、吹き抜けの大空間を実現できたわけです。



▲アルミ製ラチスパネル

※ラチスパネルとは:

1.2m×1.2mを基本モジュールとするパネルを、ブロックのように組み立てて建築の構造壁とする架構システム(特許出願中)。SUS 株式会社と山本理顕設計工場が共同開発。日本古来の「襷掛^{たすきがけ}文様」あるいは「なまこ壁」で馴染みの深い X 字型格子材の連続面をファサードのコンセプトとしています。構造材としては通常の壁部材、あるいはブレース部材並みの高剛性・高強度を持ち合わせています。

3.アルミ製展示ケースの特長

(1)高いデザイン性を実現

従来のアルミ建築では壁面は四角で構成されていましたが、外壁を斜めに切ることで、斬新なデザインを実現しています。

(2)重量制限がある場所でも柔軟に対応できる軽量さ

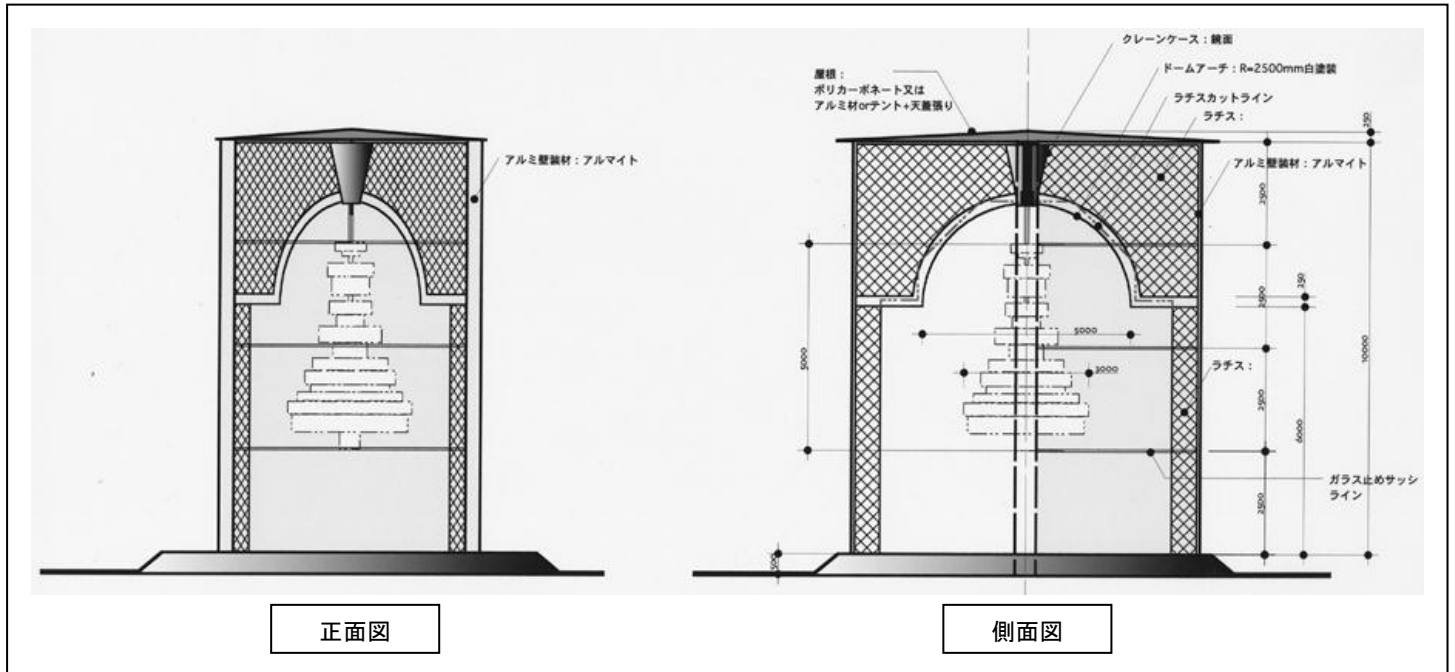
恵比寿ガーデンプレイスの中庭は重量制限があり、どのような構築物を置いてもよいというわけではありません。重量制限がある場所では、ラチスパネルのように強度を有した軽量のアルミ部材は有効な建材といえます。

(3)組み立ての効率化

工場である程度組み立て、トラックで搬送できるので、現場での作業量を最小限にとどめられ、解体・再構築も容易です。工場で作業することによる精度の高い組み立てを実現します。

4. 大まかなサイズとアルミの使用総重量

高さ約 10M、幅約 6M×6M、約 9t



■SUS(エスユウエス)株式会社 概要

【 本 社 】 静岡県静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ6F

【東京事業所】 東京都中央区日本橋小伝馬町1-7 スクエア日本橋3F

【事業内容】 アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。

アルミ製オーダーメイド家具およびアルミ建材の製造販売。

FA(ファクトリーオートメーション)向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。